

MESHを使った社会の問題を解決するシステムを考えよう!

ワークシート1

学校名 (JrDr) グループ (学生メンター) 氏名 (村井 啓太 高橋 元龍)

グループ (学生メンター) : 課題 (例 : 共働き世帯の安全対策)

① 課題の問題点を3つ以上書こう!

(不便なこと・使いにくいこと・危険なこと等を書く, 図を使ってもよい)

○何時に子どもが帰宅したのか, 外出したのかわからない

○保護者が帰宅するまで子どもの在宅が確認できない

○子どもが一人で遊びに出かけるときに鍵の閉め忘れが多い

② 課題の問題を解決するために, 何をする必要があるか書こう!

(何が原因か, どのような動きや知らせをするといいか等を書く)

○子どもの帰宅と同時に知らせが保護者に届くような仕組み

○一人で出かける際に, 鍵かけを援助する声かけを行う仕組み

MESHを使った社会の問題を解決するシステムを考えよう!

ワークシート2

学校名 (JrDr) グループ (学生メンター) 氏名 (村井 啓太 高橋 元龍)

グループ (学生メンター) : 課題 (例 : 共働き世帯の安全対策)

③ 何を「見つける」「はか(計・測・量)る」といいか書こう!

(原因となっていることを見つけるには何をはか(計・測・量)ればいいのかを書く)

○子どもの帰宅・外出時にボタンを押すようにする

⇒ インターネットにつなぎ、保護者に知らせる

④ 何を「動かす」「光らす」「温める」「冷やす」(どんな「音を出す」)か
書こう! (人に知らせる場合は、五感(におい・音・味・音・色・振動等)を使うといい)

○外出時に、「鍵を閉めましたか?」という音を出す

MESHを使った社会の問題を解決するシステムを考えよう！

ワークシート3

学校名 (JrDr) グループ (学生メンター) 氏名 (村井 啓太 高橋 元龍)

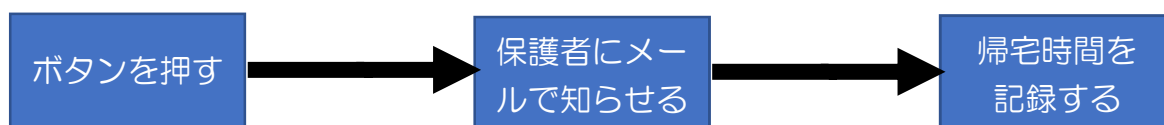
グループ (学生メンター) : 課題 (例 : 共働き世帯の安全対策)

⑤ ③と④をどのようにつなげるのがいいか書こう！

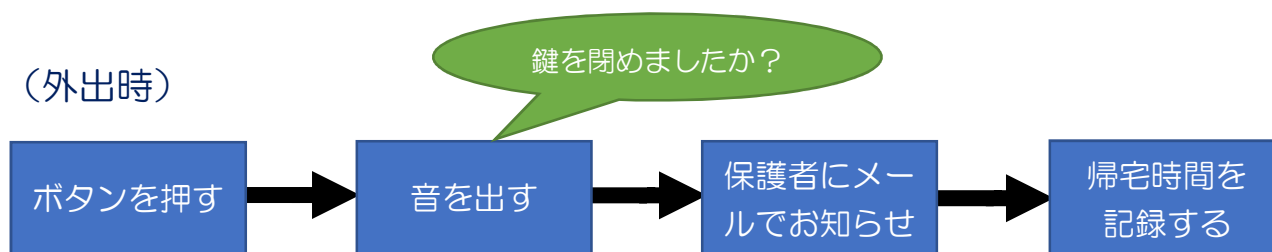
(フローチャートやブロック図を書く)

◎ 帰宅時, 外出時にボタンを押す

(帰宅時)



(外出時)



※ 「保護者へのお知らせ」と「帰宅時間の記録」を2つ行うことで、
一方に不具合が起こった場合でも確認することができる。